



プレコンセプションケア推進事業について

R7.8.25

柏市母子保健課

プレコンセプションケア推進事業について(令和7年9月開始)



I. プレコンセプションケア(プレコンゼミ・プレコン健診)

1 目的

【プレコンゼミ】 男女を問わず、若い世代に性や妊娠に関する正しい知識を普及し、将来の妊娠に備えた健康管理を促すための取り組み。

【プレコン健診】 プレコンセプションゼミを受講した者がプレコンセプション健診を希望する場合、市内協力医療機関にて健診を受診し、自身の健康状態を確認できる。

市は、健診費用の一部助成(上限額まで還付)を行う。

2 内容

(1) 対象者

柏市民で、18歳～39歳以下の男女(定員:100名)

※現在、妊娠中または不妊治療中でない方

(2) 助成

【プレコンゼミ】 無料

【プレコン健診】 **柏市内の協力医療機関**(産科, 婦人科, 産婦人科)にてプレコン健診として実施した費用の一部を助成

○対象費用: 初診・再診料, 検査料, 保健指導料

○助成額: **女性: 上限3万円, 男性: 上限2万円**

プレコンセプションケア推進事業について(令和7年9月開始)



Ⅱ. 社会的卵子凍結に係る助成

1 目的

女性の自己選択の一つとして将来の妊娠に備えることができるよう、卵子凍結に関する正しい知識を啓発し、社会的卵子凍結を希望する場合は、採卵等の費用および凍結卵子の保管費用の助成を行う。

2 内容

(1) 対象者

柏市民で、採卵時に18歳～39歳以下の女性(上限:50名) ※事前に、卵子凍結に関する説明動画を視聴
※不妊治療中、および不妊症と診断を受けていない方

(2) 実施医療機関

社会的卵子凍結を行っている全国の医療機関

(3) 助成金額

採卵準備のための投薬、採卵、卵子凍結費用 上限20万円(1人1回限り) ※初年度の保管料も含む

■プレコンセプションケアに関する相談

プレコンゼミ・プレコン健診, 社会的卵子凍結に関する市民の相談に対応

- ・看護師等の専門職による相談
- ・問い合わせは、SNS等を活用し24時間受付可(回答は平日日中のみ)



Ⅲ. 特定不妊治療(保険診療と併せて実施した先進医療)への助成

1 目的

不妊治療における経済的負担軽減のため、保険診療と併用して実施した先進医療に係る費用を助成する。

2 実施内容

(1) 対象

柏市民で、妻の年齢が42歳以下の夫婦(上限:100名) ※事実婚を含む

(2) 助成金額

かかった費用の7/10, 上限3万円/回

※妻の年齢が39歳以下は6回まで, 40歳以上は3回まで

(3) 対象となる治療

令和7年4月1日以降に治療を開始した, 厚生労働省により告示された先進医療(13医療技術)